

解答・解説

英検準 2 級過去問 空所補充問題①

- 2010 年度第 2 回～2006 年度第 3 回
- 空所補充問題 [第 4 問(A)(C)] ×12 題

一次試験・筆記

4A

問題編 p.20

ポイント タイトルからブレンダがカナダへ行く話だとわかる。第1段落では、そのきっかけが何であったのか、第2段落では、その前に起こった問題が何であり、結局どうしたのかを読み取る。

全文訳 ブレンダ、カナダへ行く

ブレンダはニューヨークの高校生である。ある日、フランス語の先生が、フランス語

が話されているカナダの地域であるケベック市へ研修旅行を行うと発表した。そこで生徒たちは観光し、フランス語の練習ができるのである。ブレンダはその知らせを聞いてわくわくした。フランス語は彼女が大好きな教科であり、それを話す機会を持てることがうれしかったのである。

しかし、旅行の数日前にブレンダは風邪をひいた。彼女は旅行に行けないかもしれないと心配になり、そのため暖かいセーターを着て、できるだけたくさん睡眠をとった。幸い、旅行当日の朝までには、少し良くなってきた。彼女は旅行に行けると判断した。バスの中で、ブレンダは薬を飲み、フランス語で何を話しかけようか計画を立て始めた。

(34) - 解答 ③

- 選択肢の訳** 1 view「眺め」 2 book「本」
3 chance「機会」 4 job「仕事」

解説 空所後の to speak it「それを話すための」は、空所に入る名詞を修飾する不定詞の形容詞用法。空所を含む文では、ブレンダが研修旅行の知らせにわくわくした理由が書かれている。その理由はフランス語が好きで、それを話すための「機会」が得られるからである。

(35) - 解答 ④

- 選択肢の訳** 1 older「より年をとった」 2 bigger「より大きい」
3 kinder「より親切的な」 4 better「より良い」

解説 第2段落冒頭からブレンダが旅行の数日前に風邪をひいたことを読み取る。空所を含む文は旅行当日の朝の彼女の状態について書かれている。同段落第2文で風邪を治す努力をし、第3文の Luckily、第4文の she would be able to go から、体調は「良くなった」と考える。選択肢の中で体調を表すことができる形容詞は better だけである。

本文の要約 第1段落で土を食べる習慣が各地に存在することを理解する。第2段落ではその理由、第3段落ではそれが子供に与える影響、第4段落では土を食べるときの注意点をそれぞれ読み取る。

全文訳 汚い食べ物

ほとんどの人にとって、土は食べるべきではないものである。この理由で人は料理する前に野菜を注意深く洗うのである。しかしながら、世界中の多くの人は意図的に土を食べる。この習慣は、アフリカや南アメリカで実に一般的だが、アメリカや他の西洋諸国の人々の中にも土を食べる人がいる。

土を食べる人は普通、健康のためにそうするのである。これは、土がカルシウムや鉄分のように、体が必要とする多くのものを含んでいるからである。さらに、ある種の粘

土は胃の薬として利用できる。これらの理由から、アフリカの各地で、出産をひかえた女性はときに粘土を食べる。彼女らは、粘土が気持ち悪さ（つわり）を抑え、お腹の中の赤ちゃんが育つのに役立つと言う。

小さな子供たちは外で遊んでいるときに、土を口の中に入れてしまうことがよくある。親は普通彼らがこれをするのをやめさせようとする。ところが、専門家の中にはそれは子供たちにとって利点があるかもしれないと信じる人もいる。彼らは、土の中のバクテリアが子供の体が病気と戦う手助けをすることがあると説明する。彼らは、土に触れた子供は大人になったとき、病気になりにくいと言う。

しかし、間違いなく、土を食べることは危険でもあり得る。多くの場所で、土壌は農場主によって使用された有毒化学物質を含んでいる。さらに、有毒なバクテリアや虫の卵が食べた土と一緒に体に入り込む可能性もある。専門家によると、土を食べるときには、土を安全だとわかっている場所から必ずとるようにすることが大切であるという。

(36) - 解答 ②

- 空所後の文** 1 fashion 「ファッション」 2 health 「健康」
3 vacation 「休暇」 4 information 「情報」

解説 第2段落では土を食べる理由が説明されている。空所後の第2文の it contains many things that the body needs 「土は体が必要とする多くのものを含んでいる」、第3文の can be used as medicine 「薬として利用できる」から、その理由は「健康」のためだとわかる。

(37) - 解答 ④

- 空所後の文** 1 tests 「検査」 2 limits 「制限」
3 warnings 「警告」 4 advantages 「利点」

解説 空所を含む文では専門家の意見が紹介されている。空所後の文に「土の中のバクテリアが子供の体が病気と戦う手助けをすることがある」とあるので、土を食べることには「利点」とあると言っていると判断する。

(38) - 解答 ①

空所後の文

1 dangerous 「危険な」

2 boring 「退屈な」

3 tasty 「おいしい」

4 cheap 「安価な」

解説

第4段落では土を食べることの問題点が指摘されている。空所後の文で複数回出てくる harmful 「有毒な」という形容詞から、土を食べることは「危険」でもあることがわかる。

一次試験・筆記

4A

問題編 p.42

ポイント 第1段落ではケンジとチハルが車を2台所有することになったいきさつ、第2段落ではケンジが自分の大型の車を売ろうと考えるに至った出来事を読み取っていく。

全文訳 適切な車

ケンジとチハルが結婚する少し前に、ケンジは大きな車を購入した。ケンジは週末それに乗ってチハルを田舎へよく連れていった。チハルも買い物をするのにその車を利用した。しかし、その車は駐車しにくいので、彼女はそれを運転することを楽しめなかった。彼女は2台目の車を持つのがいいだろうと言った。ケンジは同意し、彼らは小さくて運転しやすい車を購入した。

彼らは週末にケンジの車を使い続けた。なぜならケンジはその車の方が長旅にはいいと思ったからだ。ある土曜日、ケンジの両親が遊びに来るように誘ってくれた。ケンジの車は修理中だったので、彼らはチハルの車で出かけた。長距離だったので、彼らは交代で運転した。ケンジはその車が実に快適なのに驚いた。彼は、車は1台で十分であり、自分の車を売るべきだと考え始めた。

(34) - 解答 ②

選択肢の訳

1 forgot 「忘れた」

2 agreed 「同意した」

3 changed 「変わった」

4 traveled 「旅行した」

解説

空所直前でチハルが2台目の車を購入することを提案しているが、それに対してケンジがどうしたのかを考える。空所後の内容から、その提案に賛成したことがわかる。

(35) - 解答 ③

選択肢の訳

1 slow 「遅い」

2 dirty 「汚い」

3 comfortable 「快適な」

4 famous 「有名な」

解説

空所後の文にケンジは自分の大型の車を売ろうと考え始めたとあるが、それはチハルの小型車がどのようなものであったからなのかを考える。

一次試験・筆記

4B

問題編 p.43

ポイント 冒頭で、報道されるニュースには良いニュースは少なく悪いニュースが多いという現状が述べられ、それに対しワイスコプレーが何をしたのか、またそれは彼女のどのような考えに基づいているのかが説明されていく。

全文訳 数少ない良いニュース

テレビでニュースを見ると、普通、戦争や事故、犯罪といったことについて耳にする。これらのことについて知ることは重要ではあるが、多くの人はもっと多くの良いニュースを聞きたいと思っている。1997年にゲリ・ワイスコーブレという名前のアメリカの女性は、もっと多くの楽しいニュースが報道されるべきだと考えた。その年以来、彼女は「グッドニュースネットワーク」というウェブサイトを経営しており、そのサイトは世界中からの良いニュースを提供している。

ワイスコーブレはかつてテレビ会社に勤め、ニュースの撮影をしたり記事を書いたりしていた。彼女は、自らの経験に基づき、ほとんどの人はもっと良いニュースを聞きたがっていると考えた。毎日、彼女は幸せなニュースを求めてインターネットを検索し、そしてそれを彼女のサイトに載せている。2008年9月には悪いニュースが多くあった。アメリカの大銀行のいくつかが経営困難に陥り、多くの会社が倒産せざるを得なかった。このような難事のために、「グッドニュースネットワーク」への訪問者が増加した。このことは、ニュースのほとんどが悪いことであるとき、代わりに良いニュースを見たがる人が多くいることを示している。

ワイスコーブレは、報道メディアはもっとバランスを取るべきだと考えている。例えば、少数の人が何か悪いことをすると、それはいつもニュースになる。彼女は、人生における良いことについて考えられるように、私たちには悪いニュースと同様に良いニュースも必要であると論じる。ハーバード大学の心理学教授タル・ベンシェイハーは、同様の意見を持っている。彼は、悪いニュースばかり聞いていると人はすべてのことを否定的に見るようになると言う。良いニュースを聞くことが、私たちがもっと肯定的な視点を持つ助けになることもあるのだ。

(36) - 解答 ①

- 選択肢の訳 1 reported 「報道されて」 2 invented 「発明されて」
3 corrected 「訂正されて」 4 blocked 「遮断されて」

解説 空所後の文にワイスコーブレはウェブサイトが良いニュースを提供しているとあるので、彼女はもっと良いニュースが報道されるべきだと考えたと判断できる。

(37) - 解答 ④

- 選択肢の訳 1 replies 「返事」 2 secrets 「秘密」
3 promises 「約束」 4 difficulties 「難事」

解説 直前の these に着目。これは空所の語と結びついてその前の文で説明されている銀行の経営困難や会社の倒産を指していると考えられる。経営困難や倒産は「難事」と言えるので、正解は 4。

(38) - 解答 ②

- 選択肢の訳 1 expensive 「高価な」 2 balanced 「バランスの取れた」
3 serious 「真剣な」 4 dramatic 「劇的な」

解説 ワイスコーブレのメディアに対する考えを読み取る。次の文以降で説明されているように、彼女は悪いニュースと同じくらい良いニュースも報道されるべきだと考えているので、正解は 2。

飛越 タイトルからケンジのスクラップブックを中心とした話であることを推測する。第1段落からはスクラップブックを作った理由とその内容、第2段落からは祖母が作ったスクラップブックとその内容を読み取ろう。

全文訳 ケンジのスクラップブック

ケンジは父母とボストンに住んでいるが、彼の祖母は沖縄に住んでいる。去年の4月、

ケンジの祖母は70歳の誕生日を迎えた。ケンジは彼女に特別な贈り物をしたかった。彼は彼女にスクラップブックを作ることに決めた。ノートに1冊買った後で、彼はその年に撮った写真をいくつか集めた。そして、彼はノートにその写真をのりで貼り、それぞれの写真の下にちょっとしたことを書いた。

ケンジが誕生日に祖母に電話をしたとき、彼女は彼にそのスクラップブックのお礼を言った。彼女は、スクラップブックが彼女にアイデアをくれたと言った。1か月後、ケンジは日本からの郵便物を受け取った。彼の祖母は、彼女が若かったころからの写真をコピーしたものを貼ったスクラップブックを作ったのだ。ケンジは祖母の少女時代の生活がどのようなものだったのかを見て楽しんだ。

(34) - 解答 ④

- 語彙訳** 1 meal 「食事」 2 order 「注文」
3 answer 「返事」 4 gift 「贈り物」

解説 前文に「ケンジの祖母は70歳の誕生日を迎えた」とあり、空所が send 「～を送る」の目的語になっていることから、誕生日に送るもの＝贈り物と考える。空所後の文から、それがスクラップブックであるとわかる。

(35) - 解答 ②

- 語彙訳** 1 ready 「用意ができた」 2 young 「若い」
3 tired 「疲れた」 4 right 「正しい」

解説 photographs from when she was () から、祖母のいつごろからの写真かを問われている。空所後に、Kenji enjoyed seeing what his grandmother's life was like when she was a girl. とあるので、2の young が正解。

飛越 第1段落では国際ペットシッター協会の企画するイベントについて、第2段落では職場にペットを連れていく問題点について、第3段落ではペットが職場にいることの利点について述べられているので、丁寧に読み取っていく。

全文読解 職場のペット

多くの人が自分たちのペットと時間をともに過ごすのが好きだが、昔は職場に自分たちのペットを連れていこうと考える人はほとんどいなかった。しかし、1999年に国際ペットシッター協会という団体が「あなたの犬を職場に連れていこうデー」と呼ばれるイベントを始めた。2008年6月までに、アメリカ、カナダ、イギリスの1万を超える企業がそのイベントに参加していた。加えて、ますます多くの企業が、イベントの日以外にも従業員がペットを連れてくるのを認め始めている。

もちろん、職場にペットがいると、問題を引き起こす可能性がある。例えば、工場内にペットがいることは、ペットが事故を起こす可能性があるので危険なことかもしれない。鳥のような騒がしい動物は、職場の人々が仕事に集中するのを難しくする可能性がある。さらに、アレルギーを持っていたり、ある種の動物を怖がったりする人もいる。このような起こりうる問題のために、企業は規則を変える前に、通常、全従業員の同意を得ようとするのだ。

ペットに優しい方針を支持する人々は、職場にペットがいることにはいくつか利点があるのだと指摘する。国際ペットシッター協会のジョン・S・ロング3世は、人々はペットが周りにいると、ストレスが軽減すると感じ、仕事の質を高めることができると言う。ペットは職場内の意思の疎通も向上させる。これは、犬や他のペットを飼っている同僚とはより話をしやすいからだ。さらに、ペットの世話をしに家に帰る必要がないので、ペットの飼い主はその必要があるときは、より長く職場にいたることができる。将来、さらに多くの企業がペットに対して門戸を開くかもしれない。

(36) - 解答 ③

- 選択肢の訳 1 memories「思い出」 2 friendship「友情」
3 problems「問題」 4 waste「無駄」

解説 空所後の具体例(For example以降)から、ペットが職場にいと事故を引き起こす可能性があったり、うるさくて集中力を保てない可能性があったりするなど、さまざまな「問題」を引き起こす可能性があるとわかる。

(37) - 解答 ④

- 選択肢の訳 1 copy「～を写す」 2 read「～を読む」
3 sell「～を売る」 4 change「～を変える」

解説 their rules「企業の規則」を目的語にとって意味の通る動詞を選ぶ。正解は4。第2段落最終文冒頭の these possible difficulties「このような起こりうる問題」は、同段落第2文以降で説明されている、ペットを職場に連れてくることで起こりうる問題のこと。こうした問題のため、ペットを職場に連れてこられるよう会社の規則を変える際には、全従業員の同意を得るようにしている、ということである。

(38) - 解答 ①

- 選択肢の訳 1 communication「意思の疎通」
2 transportation「運搬」
3 luck「幸運」
4 pay「給料」

解説

空所を含む第3段落第3文と続く第4文から「ペットが（ ）を向上させ、その理由はペットを飼っている同僚とは話をしやすいからである」ということを読み取る。第4文の内容から、正解は1の「意思の

疎通」。第4文の **This** が第3文を指し、第4文に第3文の理由が説明されていることを見抜けるかどうかポイント。

ポイント 最初の段落でミキがこの前の夏、どのような環境で生活していたのかを理解する。タイトルにあるサンドイッチが出てくるのは第 2 段落。何が驚きだったのかをつかむように読んでいく。

全文訳 サンドイッチの驚き

この前の夏、ミキは交換留学生としてカナダのオタワを訪れた。ミキの交換相手の生徒はサラという名前の女の子で、ミキはサラの家庭に滞在した。滞在中、ミキはサラの高校で彼女と一緒に授業に出た。毎朝、サラのお母さんは彼女たちが学校に持っていくお弁当を用意してくれた。

初日、サラのお母さんはハムサンドイッチを作ってくれた。しかし、2 日目にはミキが驚くようなサンドイッチを彼女たちに持たせたのだ。そのサンドイッチにはピーナッツバターとバナナの薄切りが挟んであった。ミキはこんな組み合わせはこれまでに聞いたことがなく、そのサンドイッチを気に入るかどうかわからなかった。しかし、昼食時にそれを食べてみると、彼女はそれをおいしいと思った。実際、ミキはそのサンドイッチがとても気に入ったので、日本に帰国してからもしばしば自分でそれを作った。

(34) - 解答 ①

- 選択肢の訳** 1 prepared 「～を用意した」 2 dropped 「～を落とした」
3 won 「～を勝ち取った」 4 ate 「～を食べた」

解説 空所直後の目的語 a lunch に適切な動詞を選ぶ。正解は 1 の prepared 「～を用意した」。空所後は〈for + 人 + to do〉「(人) が～するための」という構文で a lunch を後ろから修飾している。

(35) - 解答 ④

- 選択肢の訳** 1 cheap 「安い」 2 large 「大きい」
3 strange 「奇妙な」 4 delicious 「おいしい」

解説 第 2 段落第 4 文後半に、食べる前はそのサンドイッチを気に入るかどうかわからなかったとあるが、実際食べてみてミキがどう感じたのかを読み取る。最終文の Miki liked the sandwiches so much から、そのサンドイッチをととても気に入ったことがわかるので、正解は 4 の delicious 「おいしい」。

ポイント 文章の全体像をつかむためには各段落の第 1 文に着目するとよい。この文章では、第 1 段落で灯台の役割を説明し、第 2 段落でアメリカの灯台を紹介し、最後の段落でそれを政府が売却し始めたことを説明している。

全文訳 灯台の家

船乗りが海で船を安全に保つ1つの方法は灯台を探すことである。灯台とはてっぺんに明るい照明がついた高い塔で、船が海岸の危険な場所に近づきすぎないように警告する。灯台はまた、海岸のどの部分の近くにいるのかも船乗りに知らせるので役に立つ。しかし、最近、ほとんどの船は航海用の電子機器を備えている。その結果、灯台はかつてそうだったほど必要ではなくなっている。

アメリカの多くの灯台は100年以上前に建てられた。これらの灯台は照明に石油ランプを使用していた。それぞれの灯台には灯台守がいた。灯台守の仕事は、毎晩石油ランプを点灯し、一晩中それが点灯しているようにし、日の出とともにそれを消すことであった。このため、昔からある灯台にはたいがい、灯台守とその家族が暮らせる場所がある。

近年、アメリカ政府は昔からある灯台のいくつかを売却し始めている。当初は、特定の団体のみがこれらの灯台を購入できたが、2000年以降、一般の人々もそれらを購入することが許されている。多くの人は、自然に囲まれ、眺めの良い家を持つという考えを気に入っているため、灯台を所有することに興味を持っている。しかしながら、政府から灯台を購入する人は、灯台を適切に手入れしていくつもりであることを示さねばならない。定期的に壁にペンキを塗り、修理するときには灯台の外観を変えないように注

意しなければならない。これは、多くの灯台がアメリカの海岸線をより美しく見せる、重要な歴史的建造物だからである。

(36) - 解答 ①

選択肢の訳

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1 necessary 「必要な」 | 2 comfortable 「快適な」 |
| 3 shocking 「衝撃的な」 | 4 peaceful 「平和な」 |

解説

空所を含む文の最初にある As a result 「その結果」に着目する。前文に「最近、ほとんどの船は航海用の電子機器を備えている」とあるので、その結果として、灯台は昔に比べて「必要ではなくなった」と考える。

(37) - 解答 ④

選択肢の訳

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 shop 「買い物する」 | 2 call 「電話する」 |
| 3 travel 「旅行する」 | 4 live 「暮らす」 |

解説

空所を含む文の最初にある Because of this 「このため」の this は、その前文で説明されている灯台守の仕事内容を指す。夕方から夜明けまでが仕事の灯台守とその家族にとって必要なものは、そこで「暮らす」ことのできる場所である。

(38) - 解答 ③

選択肢の訳

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1 walk around 「～を歩き回る」 | 2 write about 「～について記述する」 |
| 3 look after 「～を手入れする」 | 4 ask for 「～を要求する」 |

解説

空所直後の them properly 「それら (= 灯台) を適切に」と意味的につながる表現はどれか考える。次の文に「定期的に壁にペンキを塗り、修理するときには灯台の外観を変えないように注意しなければならない」とあることから、灯台を購入する人には、灯台を適切に「手入れする」ことが求められている。

ポイント 前半ではカレンがロック・クライミングを始めたきっかけを、後半では彼女が実際に登りに行ったときの様子を読み取っていく。

全文訳 登り方を学ぶ

この前の火曜日、カレンと彼女の同僚のブライアンは、暇な時間に何をするかについて話していた。ブライアンはカレンに自分はロック・クライミングクラブの会員で、ほとんど毎週末、登りに行くと話した。カレンは、ロック・クライミングはしたことがないが、面白そうだと言った。ブライアンは彼女にそれをやってみたいかどうか尋ねた。彼女がやってみたいと言ったので、彼はその次の土曜日にクラブの人たちと一緒に登りに行こうと彼女を誘った。

土曜日、彼らはクラブのマイクロバスで山の中まで行った。最初、カレンは身長が低いのでロック・クライミングは自分には難しいのかもしれないと思った。しかし、ブライアンは身長が低いと、実は登るのが簡単になると言った。実際、少し練習した後、彼女はブライアンと同じくらいの速さで登ることができた。カレンはとても楽しい時間を過ごし、また近いうちにブライアンのクラブの人たちと一緒に登りに行く予定である。

(34) - 解答 ④

- 選択肢の訳** 1 forget 「～を忘れる」 2 bring 「～を持ってくる」
3 read 「～を読む」 4 try 「～をやってみる」

解説 空所直後の it はロック・クライミングを指す。空所後の文でカレンの返答を受けて、ブライアンが彼女をロック・クライミングに誘っていることから、彼はまず彼女に「やってみたい」かどうかを尋ねたとわかる。正解は 4。

(35) - 解答 ②

- 選択肢の訳** 1 expensive 「高価な」 2 hard 「難しい」
3 warm 「暖かい」 4 safe 「安全な」

解説 空所を含む文とその次の文から「最初は（ ）かもしれないと思ったが、しかし実際には簡単だった」という大きな流れをつかむ。easier と対照的な語が空所に入ると考え、hard を選ぶ。

ポイント 第 1 段落では子供の肥満問題が話題として取り上げられている。第 2 段落と第 3 段落ではその解決法として、ジュニアリーグという組織の活動と最近の子供向けの料理本が紹介されている。

全文訳 子供のコックさん

多くのアメリカ人は国内の肥満児の数を心配している。最近の研究は、6歳から11歳の子供の19パーセントが肥満であると示した。この理由の1つには、子供にインスタント食品を与えたり、子供をファーストフード店に連れていく親がいるということがある。また別の理由としては、子供は飲み物や食べ物を買うときに、よく健康に悪いものを選ぶということもある。例えば、多くの子供は、牛乳のようなより健康に良い飲み物よりもコーラのような甘い飲み物の方が好きである。

この問題の解決策は、子供たちに料理を教えることであると考える人々がいる。彼らは、子供が料理に興味を持つようになれば、より良い食べ物を食べたがるようになるという。子供たちは親に、より体に良い食事を求め、砂糖菓子やソフトドリンクを買うのを減らすようになる。2006年に、ジュニアリーグと呼ばれる組織がある新しいプログラムを始めた。このプログラムではジュニアリーグが子供たちを、料理人が健康的なおやつや食事の作り方を説明する集まりに招待する。

子供向けの料理本も人気が出てきている。以前は、子供の料理本は、とても簡単な食事しか紹介しなかったので退屈なものであることが多かった。しかし、最近、これらの本は以前よりずっと面白くなっている。作るのがもっと難しい料理もたくさん載っているし、健康的な食べ物についての情報もある。それらの中には、日本の巻きずしや韓国のビビンバのような、世界の他の地域からの料理の作り方を子供たちに教えているもの

もある。このようにして、それらの本は、健康的な食事が体にとって良いものであることだけでなく、楽しいものであることを子供たちに伝えている。

(36) - 解答 ②

選択肢の訳

- 1 Luckily 「幸運にも」 2 For example 「例えば」
3 Even then 「そのときでさえ」 4 On the other hand 「その一方で」

解説 空所の前の部分では肥満の理由が2つ挙げられていて、空所を含む文は、2つ目の理由の具体例が述べられていることから考える。

(37) - 解答 ③

選択肢の訳

- 1 quicker 「より速い」 2 cheaper 「より安い」
3 better 「より良い」 4 colder 「より冷たい」

解説 空所を含む文後半 they 以下の内容が、次の第2段落第3文で具体的に説明されている。healthier meals と fewer candies and soft drinks をまとめると、better food とするのが適切。

(38) - 解答 ①

選択肢の訳

- 1 simple 「簡単な」 2 exciting 「わくわくする」
3 secret 「秘密の」 4 heavy 「重い」

解説 空所を含む文では、以前の子供向けの料理本が退屈なものであったことと、その理由が説明されている。第3段落第3文以降で最近の本のことが対比されており、最近の本にはもっと難しい料理も載っているとあるので、正解は difficult と対照的な意味の1。

ポイント 第1段落では、ジェイミーがかわいい女の子に出会ったが、声をかけられず残念に感じている様子を読み取る。第2段落では第1文にジェイミーの希望が書かれているので、これが読み取れればその後の展開を把握しやすくなる。

全文訳 図書館での午後

ジェイミーは大学生だ。毎日、授業が終わった後、彼は図書館に勉強しに行く。ある日、1人のかわいい女の子が入ってきて、彼の隣の机に座った。ジェイミーが彼女を見ると、彼女は彼にほほえみかけた。ジェイミーは彼女に話しかけたかったが、彼はあまりに内気すぎた。彼はただ勉強を続けた。

ジェイミーは、次の日もまたあの女の子に会えたらいいなと思っていた。しかし、彼

が図書館に着いたとき、彼女はそこにいなかったので彼はがっかりした。彼は座って、勉強を始めた。その後、彼が帰ろうとしていると、彼女がロビーにいるのが見えた。彼女は床に本を数冊落としてしまっていたので、ジェイミーは彼女がそれらを拾うのを手伝った。彼女は彼にお礼を言い、そして自己紹介をした。彼女は、自分の名前はサマンサで、化学を勉強していると言った。ジェイミーは彼女にコーヒーを飲みに行こうと誘った。彼は彼女が行くと言ったのでとても喜んだ。

(34) - 解答 ②

- 選択肢の訳** 1 wrote 「～と書いた」 2 hoped 「～と望んだ」
3 replied 「～と返事をした」 4 heard 「～と聞いた」

解説 that 以下の内容「次の日もまたあの女の子に会う」は、ジェイミーの希望なので、hoped 「～と望んだ」が正解。この文は過去のある時点から見た未来のことを表しているので、that 節中に will の過去形の would が用いられている。

(35) - 解答 ①

- 選択肢の訳** 1 introduced 「～を紹介した」 2 requested 「～を頼んだ」
3 expected 「～を期待した」 4 questioned 「～を質問した」

解説 空所後の herself と、その次の文の She said her name was Samantha 「彼女はサマンサと名乗った」に注目する。introduce oneself で「自己紹介をする」。

ポイント 第1段落では、ある人たちにとってのキャンプの欠点と新しいキャンプの方法が述べられている。第2段落ではその新しいキャンプの具体的内容、第3段落ではその値段と新しいキャンプの意義について読み取っていく。

全訳 流行のキャンプ

北米には、キャンプに行くのに素晴らしい場所がたくさんある。キャンプは、自然に囲まれて時を過ごすのには素晴らしい方法なので人気がある。しかし、キャンプについてあることを嫌う人たちもいる。例えば、彼らはテントを立てたり、料理を自分たちでしたり、寝袋に入って地面の上で寝たりしなければならないのを好まないのだろう。しかし今、少数ではあるが、このようなことのどれもする必要がないキャンプ休暇を提供しているキャンプ場がある。このタイプのキャンプは、5つ星ホテルに滞在することと少し似ているので、「魅惑的なキャンプ」と呼ばれることがある。

魅惑的なキャンプ休暇を提供するキャンプ場に、アメリカ・モンタナ州ボーズ・アップのリゾートがある。ここでは、客はベッドや敷物、暖房器具のある大きなテントで眠る。それぞれのテントの近くには、専用のバスルームがある。客は、普通のキャンプ休暇でキャンプ客がするどんな作業もする必要がない。例えば、スタッフがキャンプファイヤーをおこし、熟練したシェフが毎回の食事を調理する。また、ベッドを整え、テントを掃除するメイドもいる。

もちろん、魅惑的なキャンプはとても値段が高い。カナダのバンクーバー島のキャンプ場では、客は1週間で1万ドルも支払う。これらのキャンプ場の客はキャンプの本当の楽しさを体験しないと考える人たちもいる。彼らは、たき火の上で調理するといったことがキャンプを楽しむのだと言う。しかしながら、魅惑的なキャンプは、快適にキャンプをしたい人々にとって、そしてそのための支払いを気にしない人々にとって、良い選択かもしれない。

(36) - 解答 ④

選択肢の訳

- 1 hide 「～を隠す」 2 miss 「～を逃す」
3 follow 「～の後にについていく」 4 dislike 「～を嫌う」

解説 空所を含む文の文頭にある However に着目する。これ以前はキャンプに対して肯定的な内容が書かれているので、第1段落第3文以降は否定的な内容がくると考える。また、同段落第4文の For example からこの文が第3文の具体例となっていることをつかみ、prefer not to do 「～を好まない」と似た意味を持つ語を選ぶ。

(37) - 解答 ②

選択肢の訳

- 1 safe 「安全な」 2 normal 「普通の」
3 secret 「秘密の」 4 lonely 「寂しい」

解説 第2段落は「魅惑的なキャンプ」の具体例が書かれている。「魅惑的なキャンプ」の客がする必要のない作業の内容から、空所に入る語を考える。第2段落第5文の For example に着目し、「魅惑的なキャンプ」でスタッフが客の代わりにしてくれることをつかむ。なお、空所を含む文では that 以下の関係詞節が the work を修飾している。

(38) - 解答 ③

選択肢の訳

- 1 avoid 「～を避ける」 2 forget 「～を忘れる」
3 experience 「～を体験する」 4 save 「～を節約する」

解説 空所後の the real fun of camping 「キャンプの本当の楽しさ」の具体例が、第3段落第4文に書かれていることを見抜く。これらは「魅惑的なキャンプ」では「体験しない」ことなので、3が正解。

ポイント タイトルに「うまくいった休暇」とあるので、どんなことがうまくいったのかをつかむように読んでいく。時間の流れの中で、お金についての記述を中心に理解していくのがカギ。

全文訳 うまくいった休暇

アイは高校卒業後、数人の友達と 2 週間ロンドンに行った。アイの両親は飛行機代は払ってくれたが、旅行中は自分のお金を使うようにとアイに言った。出発前、アイは旅行中にいくらお金が必要になるか計画を立てた。それから銀行へ行き、その額のお金をポンドに両替した。

ロンドンでの最初の週、アイは予想していたよりも多くのお金を使ってしまった。彼女と友達は博物館に行き、レストランで食事をし、コンサートに行った。2 週目に、アイはもっとお金に気をつけようと決めた。彼女はスーパーで食料を買ってホテルの部屋で食べた方が安くなると友達に提案した。旅行の終わりまでに、アイには両親にプレゼントを買うのに十分な残金があった。

(34) - 解答 ②

- 選択肢の訳** 1 win 「勝ち取る」 2 need 「必要とする」
3 see 「見る」 4 find 「見つける」

解説 アイは旅行前に予算を立てた、つまり「必要とする」お金を計算したことから、正解は 2。how much money she would need during her trip は間接疑問で、「旅行中いくらお金が必要になるか」という意味。

(35) - 解答 ③

- 選択肢の訳** 1 quieter 「より静かな」 2 harder 「より難しい」
3 cheaper 「より安い」 4 faster 「より速い」

解説 旅行の最初の週に支出が予想以上に多かったアイが、友達にどんな提案をしたのか考える。正解は 3。空所の前にある it は空所直後の to buy food ... in their hotel room を受ける形式主語である。

ポイント 段落ごとに、現在の博物館での問題点、それを解決するために考案された「宿泊イベント」の具体的な内容、さらにそのイベントに対する人々の反応を読み取っていく。

全文訳 博物館での宿泊

毎月、何百万人ものアメリカの子供たちが家族と一緒に、あるいは学校の遠足で博物館へ行く。子供たちは博物館で多くのことを学べるが、こうした訪問がいつも楽しいものであるとは限らない。ニューヨークシティやワシントン D.C. のような場所にある有

名な博物館はよく混雑する。その結果、展示物を見たり説明を読んだりするのに十分な時間を取るのが難しいことがある。また、子供の来館者向けの活動がほとんどない博物館もある。このため、時に子供たちはそこで退屈してしまう。しかし最近、多くの博物館では、より多くの子供の来館者を獲得する新しい方法を考え出している。子供たちを一晩宿泊させているのである。

ニューヨークシティにあるアメリカ自然史博物館は、「宿泊イベント」を提供している博物館の1つである。このイベントは8歳から12歳までの子供とその親が対象である。料金は1人につき129ドルで、夜のおやつと朝食の代金が含まれている。しかし、参加者は家から寝袋を持参しなければならない。夜になると、子供たちは恐竜コーナーのツアーに参加する。博物館の明かりは消されているので、展示物が見えるように子供たちには懐中電灯が渡される。就寝時になると、彼らはシロナガスクジラの大きな模型の下に自分たちの寝袋を広げるのである。

博物館での宿泊は、子供たちに珍しい経験をさせてあげられるので、評判となっている。夜、人がほとんどいないときに、博物館を歩きまわる機会に恵まれる人はほとんどいない。博物館で一夜を過ごした子供たちは、それはとてもわくわくすることだと言う。博物館側は、宿泊イベントに参加する子供たちが何度も来館してくれることを願っている。

(36) - 解答 ①

選択肢の訳

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 bored 「飽きて」 | 2 smart 「賢い」 |
| 3 pleased 「喜んで」 | 4 important 「重要な」 |

解説 空所前の Because of this の this が何を指しているのかを考える。これは第3文から第5文を指し、博物館は混雑していたり子供向けの活動が少ないので、子供たちは「飽きて」しまうと考える。正解は1。

(37) - 解答 ③

選択肢の訳

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1 hide 「隠す」 | 2 sell 「売る」 |
| 3 bring 「持ってくる」 | 4 wash 「洗う」 |

解説 「宿泊イベント」の内容に関して、対象者、費用、食事について説明された後の部分である。空所直後にある「家から寝袋を」に対して意味的に一番自然につながる動詞を選ぶ。正解は3の bring 「持ってくる」。

(38) - 解答 ②

選択肢の訳

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1 traditional 「伝統的な」 | 2 unusual 「珍しい」 |
| 3 unhealthy 「不健康な」 | 4 dangerous 「危険な」 |

解説 博物館での宿泊は子供たちにとってどのような経験であるのかを考える。正解は2。宿泊イベントが評判になってきていることから、否定的な意味の3、4は不適。このイベントは最近考えられたものなので、1も文脈に合わない。

ポイント 第1段落ではサヤがどういう人物で、馬乗りショーでなぜ最前列の「良い席」に座れたのかを読み取る。第2段落では、サヤの感情の変化に注意しながら、ショーの様子を読み取っていく。

全文訳 良い席

サヤは、ショーを見に行くのが好きなバリにいる交換留学生である。彼女にはあまりお金がないので、たいてい後ろの席のチケットを買っている。ある夜、サヤは有名な馬乗りショーを見に行った。いつも通り、彼女の席は後ろの方であった。しかし、ショーが始まる直前に、係の人がやって来て、1列目に空席があると教えてくれた。彼は、無料でそこへ移動してもいいと言ってくれた。サヤはお礼を言い、そうしますと言った。

サヤは目の前で馬が見られてわくわくした。しかし、馬がそばを走り去るたびに、砂が空中に舞い上がった。すぐにサヤの髪は砂だらけになってしまった。初めはそれに困惑したが、しばらくすると馬のすぐそばにすることが楽しくて砂のことなど忘れてしまった。彼女はそのことをずっと忘れないだろうと思った。

(34) - 解答 ④

- 選択肢の訳** 1 call「電話する」 2 search「探す」
3 perform「演じる」 4 move「移動する」

解説 第1段落の後半の話の流れを読み取る。最初は後ろの席に座っていたが、係の人が来て、最前列の席が空いていると教えてくれたのである。for free とは「無料で」という意味。

(35) - 解答 ①

- 選択肢の訳** 1 upset「うろたえて」 2 asleep「眠って」
3 ill「病気で」 4 lonely「寂しい」

解説 空所の前にある At first「最初は（～だが）」と後の But「しかし」に注目する。髪の毛が砂だらけになって、サラは最初は困惑したが、ショーに夢中になり砂のことなど忘れてしまったのである。

ポイント 第1段落では「緑の結婚式」が誕生したいきさつ、第2段落ではその具体的な内容を3つ、第3段落ではそれがすべてのカップルに受け入れられるわけではない理由を読み取っていく。

全文訳 緑の結婚式

カップルは、結婚するとき、自分たちの結婚式を友達や家族がずっと忘れないような

出来事にしたいと考える。このため、彼らはその準備に多くの時間を費やす。結婚式に加えて、新郎新婦はしばしば式後にホテルやレストランで大きなパーティーを開く。最近、アメリカの多くの新郎新婦は、彼らの結婚式が環境に与えるかもしれない影響にも注目してきている。その結果、環境にやさしい「緑の」結婚式を選ぶカップルがますます増えている。

結婚式を環境にやさしくする1つの方法は、ゴミを減らすことである。例えば、アメリカの結婚式の招待客は贈り物を持ってくるのが伝統になっているが、現在の新郎新婦の中には、その代わりに慈善事業にお金を寄付するように招待客に頼む者もいる。これは、慈善事業の助けになるだけでなく、新郎新婦が必要としないものを受け取らずにすむということでもある。また、その土地に育った花を利用するという考えもある。これは、多くの燃料を使って遠くから花を運ぶよりも環境に良いことである。また、おそらく二度と使われることのない新品のウェディングドレスを買わないで、母親のウェディングドレスを着たり、中古のものを購入したりする花嫁もいる。

緑の結婚式はすべての人にとってふさわしいものではないかもしれない。1つには、緑の結婚式は通常の式より必ずしも安くはないのである。実際、環境にやさしい製品の中にはかなり高価なものもある。さらに、すべての花嫁が中古のドレスを着るという考えに同意するとは限らないだろう。しかしながら、結婚式を計画するときに緑の選択をいくつかするだけでも、それは環境にとって良いこととなるであろう。

(36) - 解答 ③

- 選択肢の訳 1 On the other hand 「他方で」 2 By mistake 「誤って」
3 As a result 「その結果」 4 Sadly 「悲しいことに」

解説 大問4ではこのようなつなぎ表現がよく問われる。空所の前後の内容から判断していこう。新郎新婦が環境に注目し始めた結果、「緑の結婚式」を選ぶカップルが増えてきたのである。

(37) - 解答 ①

- 選択肢の訳 1 receive 「受け取る」 2 order 「注文する」
3 borrow 「借りる」 4 lose 「失う」

解説 直後の items that they may not want とは「彼らが望まない品々」。招待客が贈り物を持ってこないということは、新郎新婦は望まない品を「受け取らない」ということになる。

(38) - 解答 ②

- 選択肢の訳 1 quieter 「より静かな」 2 cheaper 「より安い」
3 more important 「より重要な」 4 more useful 「より役に立つ」

解説 空所後の In fact 「実際に」以下の文に注目。環境にやさしい製品の中にはかなり高い (very expensive) ものもある、とあることから、緑の結婚式は「通常の式より必ずしも安くない」のだと考える。

ポイント 時間軸を示す表現に注意して文章を読んでいこう。この文章では、第 1 段落は last Saturday のこと、第 2 段落は The next morning のことが書かれている。

全文訳 ブラウン家の新しいペット

クリス・ブラウンと彼の姉〔妹〕のマーサは動物が大好きなので、先週の土曜日に両親がペットを飼ってもいいと彼らに言ったときにはとてもうれしかった。夕食を食べながら、家族でどんなペットにしようか話し合った。クリスは、犬はとても人なつっこいので犬が欲しいと言った。しかし、マーサは猫の方がいいと言った。両親は彼女の方に賛成し、犬は忙しすぎて散歩に連れていけないと言った。

翌朝、ブラウンさんは地元の新聞にある広告を見つけた。それは、子猫を何匹か譲ろうとしている女性からのものだった。ブラウンさんは、その女性と電話で話した後、その子猫たちを見にクリスとマーサを連れていった。彼らはかわいいと思った子猫をすぐに選んだ。女性は、その子猫はとても小さいのでまだ弱々しいと言った。彼女は、一緒に遊ぶときには優しくしてあげるようにとクリスとマーサに言った。ブラウン家の人たちはその女性にお礼を言って、彼らの新しいペットを家に連れていった。

(34) - 解答 ③

- 選択肢の訳** 1 lose 「失う」 2 draw 「描く」
3 prefer 「より好む」 4 remember 「思い出す」

解説 第 3 文と第 4 文でペットについてのクリスとマーサの意見が述べられている。第 3 文の he wanted a dog というクリスに対し、マーサは第 4 文で But ... she would () a cat とあるので、want と近い意味の表現を選ぶ。

(35) - 解答 ①

- 選択肢の訳** 1 gentle 「優しい」 2 noisy 「騒がしい」
3 hungry 「空腹な」 4 similar 「似ている」

解説 直前の文で女性が、the kitten was still weak 「その子猫はまだ弱々しい」と言っていることに着目する。弱々しい子猫と遊ぶときの様子に適切な形容詞を選ぶ。

ポイント この文章では、ある実験の説明がされている。このような説明文においては、実験の目的、被験者、方法、結果を頭の中で整理しながら読んでいくと、要点が効率よく読み取れる。

全文訳 リラックスするより良い方法

手術のために病院に行くことはほとんどの大人にとって怖いものであり、ましてや子供にはもっとストレスを感じさせるものであろう。研究によれば、このようなストレスを感じる子供は術後の回復に、より多くの時間がかかる。このため、病院の職員は手術の日が子供にとってできるだけ楽しくなるように努めている。彼らは色とりどりのポスターで待機場所を飾り、リラックスする音楽をかける。医師もまた、子供を落ち着かせるために手術の数時間前に薬を与えることがある。しかし、最近、手術前の子供を落ち着かせるのに変わった方法を試している医師もいる。子供を携帯ゲーム機で遊ばせるのである。

2004年、ニュージャージーの大学病院のアヌラダ・パテール医師は、この方法がいかに有効であるか調べようとした。彼女は、レストランで少年がゲーム機で遊んでいるのを見て、この調査をしようと決めた。その少年はゲームに夢中になるあまり、周りで何が起きているのか気づいていないように見えた。パテール医師は、同じことが手術を受ける前にゲームで遊ぶ子供にも起こるかもしれないと考えた。

パテール医師は、その考えを確かめるために、3つのグループの子供たちを調べた。最初のグループの子供たちには、手術の前に彼らを落ち着かせる薬を与えた。2番目のグループの子供たちは、薬を飲む代わりにゲームをした。3番目のグループの子供たちは薬も飲まず、ゲームもしなかった。パテール医師と彼女の研究チームが子供たちのストレスレベルを測定すると、2番目のグループが一番ストレスレベルが低いことがわかった。その結果、パテール医師は、子供にゲームをさせることが、彼らに手術のことを心配させない一番良い方法であると確信したのである。

(36) - 解答 ②

選択肢の訳

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 necessary 「必要な」 | 2 pleasant 「楽しい」 |
| 3 fast 「速い」 | 4 honest 「正直な」 |

解説

直前の内容には、手術前にストレスがあると術後の回復に時間がかかる とあるので、病院の職員は手術が子供たちにとってできるだけストレスにならないようにしているとわかる。第4文はその具体策で、これもヒントになる。

(37) - 解答 ④

選択肢の訳

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 worst 「最悪の」 | 2 deep 「深い」 |
| 3 fresh 「新鮮な」 | 4 same 「同じ」 |

解説

正解は4で、the same thing とは、直前の文にある「ゲームをしている子供はそれに夢中になるあまり、周りで何が起きているのか気づいていない」ことを指す。

(38) - 解答 ③

選択肢の訳

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 reading 「読むこと」 | 2 calling 「電話をすること」 |
| 3 worrying 「心配すること」 | 4 forgetting 「忘れること」 |

解説

stop A from doing で「Aが～することを防ぐ」という意味。ゲームをすることで、子供たちが手術について心配するのを防ぐことができる というのである。

一次試験・筆記

4A

問題編 p.86

ポイント image には「心の中に描く情景, イメージ」という意味がある。Early Morning に対する彼のイメージと、賞を取れると思っていたが実際はどうであったのかをつかむようにしたい。

全文訳 早朝のイメージ

クレグは写真を撮るのが大好きである。昨夏のある日、彼は地元の新聞で、写真コンテストについての記事を読んだ。コンテストの題目は「早朝」だった。上位 10 作品は新聞に掲載され、それを撮った人には賞が与えられる。クレグはそのコンテストに応募することに決めた。

その次の月曜日の朝、彼は早起きして、鉄道の駅へ行った。そこで彼は仕事に向かう人々の写真を何枚か撮った。クレグはその中の 1 枚が気に入った。それは人でいっば

いの電車を撮ったものだった。彼は、それは十分賞が取れる出来ばえだと思い、新聞社に送った。1 か月後、クレグは新聞を見てみたが、彼の写真は載っていなかった。彼は賞が取れなくてがっかりしたが、受賞した写真を見て楽しんだ。

(34) - 解答 ②

- 選択肢の訳** 1 judge 「判断する」 2 enter 「参加する」
3 cancel 「取りやめる」 4 repeat 「繰り返す」

解説 enter には、enter a contest 「コンテストに参加する」などのように、「(競技、試合などに) 参加する、参加申し込みをする」という意味がある。コンテストの記事を読んだクレグはそれに応募することにしたのである。

(35) - 解答 ①

- 選択肢の訳** 1 disappointed 「がっかりした」 2 excited 「わくわくした」
3 lucky 「幸運な」 4 noisy 「うるさい」

解説 直前に、クレグは新聞を見たが自分の写真は載っていなかったとあることから、彼がどんな気持ちになったかを考える。be disappointed that ... 「…ということにがっかりする」。

一次試験・筆記

4B

問題編 p.87

ポイント タイトルからアメリカバイソンについての説明文だと判断できる。第 1 段落では、バイソンが絶滅の危機に直面していたという事実、第 2 段落では、その救済策の 1 つとしてバイソンを家畜として飼い始める農場主が現れたこと、第 3 段落では、バイソンを家畜とすることの利点を読み取る。

全文訳 アメリカバイソン

アメリカバイソンは、アメリカバッファローとしても知られているが、北アメリカ最大の陸上動物である。ヨーロッパ人が北アメリカに足を踏み入れる前には7,000万頭のバイソンがいたと考えられている。しかしながら、19世紀には、膨大な数のバイソンが皮をとるために殺された。当時、その皮は服や敷物を作るのに使用され、高い価格で売られていた。また、鉄道会社はバイソンを狩るため人々にお金を支払った。これは、バイソンがしばしば線路内に立ち入り、事故や遅れの原因となっていたからである。1900年までには、約1,000頭のバイソンしか残っておらず、それは完全に絶滅するかもしれないと思われた。

しかし、幸いなことに、生き残ったバイソンを救おうとする努力がなされた。国立公園で保護されたり、自分の土地でバイソンを育て始める農場主も現れた。そのような農場主の1人、ジェームズ・フィリップは1899年に5頭のバイソンを購入し、それらをサウスダコタの自分の農場に連れていった。フィリップは、1911年までにその群れを1,000頭以上にまで増やした。

今日バイソンを飼っている農場主たちは、バイソンは乳牛と比較して多くの利点があると言う。1つは、世話をするのに人手が少なくてすむということである。また、彼らはバイソンの肉が健康に関心ある人々の中で人気となってきていることを指摘する。味は牛肉のようでありながら、脂肪分は少ないのである。最近では、バイソンの肉を専門にするチェーンレストランも現れた。奇妙なようだが、バイソンに安全な未来を与える最善の策は、より多くの人バイソンの肉を食べることであろう。そうすれば、この素晴らしい動物を自分の農場で飼いたいと思う農場主も増えるからである。

(36) - 解答 ③

- 選択肢の訳 1 help 「助ける」 2 feed 「えさを与える」
3 hunt 「狩猟する」 4 count 「数える」

解説 空所直後に書かれている理由から、鉄道会社が問題解決のためにバイソンの狩猟を奨励していたことがわかる。

(37) - 解答 ④

- 選択肢の訳 1 follow 「ついていく」 2 avoid 「避ける」
3 explain 「説明する」 4 raise 「育てる」

解説 後に出てくる James Philip についての説明で、「5頭購入し、自分の農場へ連れていき、1,000頭以上にまで増やした」とあることより、バイソンを家畜として飼育し始めたことがわかる。

(38) - 解答 ①

- 選択肢の訳 1 safe 「安全な」 2 late 「遅れた」
3 tiring 「疲れさせる」 4 surprising 「驚くべき」

解説 the best way to give bison a safe future で「バイソンに安全な未来を与える最善の策」という意味。本文最後に、バイソンの保護に対する今後の解決方法が述べられている。

ポイント サイモンのバイオリンのレッスンについての文章。最初のパラグラフでは、幼いころのレッスン状況、第2パラグラフでは、有名な奏者の演奏を聞いてから起こった変化が述べられる。

全文訳 サイモンのレッスン

サイモンは小さいころに、バイオリンのレッスンを受け始めた。彼の先生は彼に毎日練習するように言ったが、彼は練習しなかった。サイモンの両親は、もっと一生懸命練習しないなら、レッスンを受けるのをやめさせると彼に言った。彼らは、サイモンが怠けて練習をしないなら、レッスンはお金がかかり過ぎるので継続させることはできないと言った。数か月後、サイモンはバイオリンを習うのをやめた。

数年後、サイモンはある有名なバイオリン奏者のコンサートに行った。彼は、その音楽の美しい音色に感動してしまった。その後、サイモンはまたバイオリンを弾くことに興味を持つようになった。彼は昔の先生のもとに戻ることに決めた。今では、サイモンは毎週レッスンを受け、決して練習日に欠席することはない。彼は、いつの日か、自分が聞いたあの有名なバイオリン奏者のように演奏できるようになりたいと願っている。

(34) - 解答 ②

- 選択肢の訳**
- | | |
|---------------|--------------|
| 1 happy 「幸せな」 | 2 lazy 「怠けた」 |
| 3 dirty 「汚い」 | 4 easy 「簡単な」 |

解説 直後の and not practice に着目し、not practice 「練習しない」とほぼ同じ意味を表す選択肢を選ぶ。

(35) - 解答 ①

- 選択肢の訳**
- | | |
|------------------|------------------|
| 1 misses 「欠席する」 | 2 touches 「触れる」 |
| 3 catches 「捕まえる」 | 4 expects 「期待する」 |

解説 空所前に Simon takes lessons every week とあるので、後の文もそれにつながる内容にする。never misses は「決して欠席することはない (=いつも出席する)」という意味。

ポイント ワシントン D.C. のポトマック川流域にある桜の、①由来、②現在の問題、③問題に対する取り組みと可能な解決方法、の3点を読み取る。

全文訳 桜の木の世話

ワシントン D.C. を訪れる 1 年で最良の時期は、おそらく、その市にある桜の木々が開花する 4 月だろう。3,700 本以上の桜の木が、ポトマック川流域と市の公園に生えている。その木々は 1912 年に日本とアメリカ合衆国との友情のシンボルとして、東京市長から当市に贈られたものである。そのお返しに、アメリカ合衆国は日本にハナミズキ

の木を数本送った。

毎年春になると、何十万人もの人々がその桜を見にやって来る。残念なことに、桜の木がとても人気があるという事実が問題を起こしている。人々が木の下を歩くと、彼らの足が土を踏み固めてしまい、水と空気が自然と木の根に流れていくようにさせていた小さな穴をふさいでしまうのである。こうしたことは、訪れる人が数人ならば問題にならない。しかし国立公園局のロバート・デフィーオは、あまりに多くの人々が桜の木を見にくるので、桜の多くが成長困難になったり、病気になったりしているのだと言う。

デフィーオと彼の部下はこの問題を解決するために全力を尽くしている。例えば、彼らは桜の木々の枯れた部分を切り落とすが、こうすることで、桜は命を長らえられる。しかし、これだけでは十分ではないだろう。実現可能な答えの1つは、人々が近づき過ぎないように木々の周りに柵を立てることだ。だが、国立公園局は、こうはしたくないと思っている。人々が桜の花を見に訪れる楽しみの邪魔をしたくないからだ。うまくいけば、国立公園局はまもなく、人々が木の下を歩くのを禁止せずに木々を守る方法を見つけられるであろう。

(36) - 解答 ③

- 選択肢の訳** 1 shown 「示された」 2 lent 「貸された」
3 given 「与えられた」 4 paid 「支払われた」

解説 次の文に「お返しにアメリカがハナミズキを送った」とあるので、桜の木はワシントン D.C. に「与えられた」と考える。

(37) - 解答 ②

- 選択肢の訳** 1 safe 「安全な」 2 popular 「人気のある」
3 wild 「野生の」 4 secret 「秘密の」

解説 直前の文に「何十万人もの人々がその桜を見に来る」とあることから、その桜がどうなのかを判断する。空前前の the fact that ~ は、that 以下が the fact の内容を表し「~という事実」と訳す。

(38) - 解答 ④

- 選択肢の訳** 1 danger 「危険」 2 reason 「理由」

- 3 worry 「不安」 4 answer 「答え」

解説 第3段落の最初の文から、この段落には問題の解決方法が述べられていると判断する。第2文では具体的な取り組みが、空前以下では可能性のある別の方法が述べられている。

ポイント 2つの段落からなる文章。最初の段落では、クリスとサイモンが同居するようになったいきさつを読み取り、第2段落からは、同居後に生じた問題とクリスがしたことを読み取る。

全文訳 アパートの共有

クリスはアパートに1人で住んでいる。昨年、弟のサイモンが近くの大学で勉強するようになった。クリスは、空き部屋があったので、サイモンと一緒に暮らす気はあるかと尋ねた。サイモンは同意し、毎月いくらか家賃も払うと言った。彼はまた、家事も半分すると約束した。

しかし、サイモンは、引っ越してきてからはほとんど家事の手伝いをしなかった。彼はよくアパートに友達を招待したが、後片づけをするのはいつもクリスだった。先月のある日、クリスが仕事から帰宅すると、サイモンが前の晩から皿を洗っていないことがわかった。クリスは弟に腹を立て、両親の家に戻らせた。今では、クリスのアパートはまたきちんと片づいているが、時々彼は寂しく感じることもある。彼はサイモンがいないのを寂しく思い、また戻ってくるように頼もうかと考えている。

(34) - 解答 ③

- 選択肢の訳** 1 called 「電話した」 2 waited 「待った」
3 promised 「約束した」 4 remembered 「覚えていた」

解説 空所直前に also があるが、これは前文の (he) said he would ~ を受けたものである。家賃の支払いも家事の分担も同居したらする、という「約束」なので 3 が正解。

(35) - 解答 ②

- 選択肢の訳** 1 tired 「疲れて」 2 lonely 「寂しい」
3 cheerful 「陽気な」 4 relaxed 「くつろいだ」

解説 直後に He misses Simon 「彼はサイモンがいないのを寂しく思う」とあるので、この内容に合うものを選ぶ。

ポイント 内容がわかりにくい部分があっても、具体例を読めば理解できることも多いので慌てないようにしよう。この文章では、ホテルが犬のために提供したサービスと、犬の飼い主が要求したことが具体例である。

全文訳 特別なお客さま

ペンシルバニアホテルは、ニューヨークの中心部であるマンハッタンにある。当然予想されるように、このホテルの宿泊客は通常、ビジネスマンや観光客である。しかし、毎年2月の数日間、ホテルは何百匹もの犬でいっぱいになる。これは、全米最大のド

ッグショーのウェストミンスター・ケンネルクラブ・ドッグショーが、ホテルのちょうど真向かいにあるマディソンスクエアガーデンで開催されるからである。

毎年およそ2,600匹もの犬がこのショーに参加するためにやって来るが、その3分の1がペンシルバニアホテルに滞在する。ホテルでは、犬と飼い主がともに快適に滞在できるようにすることが役割の、正式な「犬のコンシェルジュ(接客係)」までいるのである。ウェストミンスターショーは真冬に開かれるので、開催時にニューヨークでは雪が降ることがよくある。飼い主はそのような天候の中、自分の犬が外に出るのが心配なので、ホテルは犬がトイレとして利用するおがくずが敷き詰められた部屋を1部屋用意している。また、犬のための風呂やヘアドライヤー、マッサージのサービスまでである。さらに、ホテルが犬のブランド服のファッションショーのようなその他の行事を企画している。

最高の犬だけがウェストミンスターショーに選ばれて参加できるので、この犬たちの飼い主は犬たちに最高のサービスを受けさせたいと常に望んでいる。飼い主はホテルの職員に変わったものを頼むことがよくある。ある女性は犬のために温かいチーズバーガーを7つ要求した。最終的には数匹の犬だけがウェストミンスターから賞をもらって帰ることになるのだが、ペンシルバニアホテルではどの犬も勝者のようにもてなされるのである。

(36) - 解答 ②

選択肢の訳

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 Therefore「それゆえに」 | 2 However「しかし」 |
| 3 For example「例えば」 | 4 As a result「その結果」 |

解説

大問4では、このような「つなぎ表現」の問題がよく出る。文の前後関係から適切なものを選ぼう。空所前では、ホテルの利用者が通常はビジネスマンか旅行者であり、空所後では、ホテルが犬でいっぱいになるとあるので、逆接の2が正解。

(37) - 解答 ①

選択肢の訳

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 outside「外に」 | 2 noisy「うるさい」 |
| 3 together「一緒に」 | 4 hungry「空腹な」 |

解説

空所直後のin such weatherとは、前に出てくる雪が降るような寒い天候を指す。そのような天候の中で、飼い主が自分の犬について心配するのはどんな状況なのかを考える。

(38) - 解答 ③

選択肢の訳

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 waiter「ウエーター」 | 2 stranger「見知らぬ人」 |
| 3 winner「勝者」 | 4 trainer「調教師」 |

解説

空所を含む文の前半Although ... from Westminster, の内容「入賞する犬は少数だが」を読み取るのがポイント。ホテルでは、どの犬も勝者であるかのようにもてなすのである。